

ああ大谷！！

令和8年度 北九州市立大谷中学校通信 その3 文責 田中彰一

○苦楽をともに

「アリがナイル川を渡る」というお話を知っていますか？
とても小さなアリが、とても大きなナイル川を渡るなんて驚きます。
もちろん、体の小さなアリには一人で渡ることなんて、できません。
あつという間に流されてしまいます。
ここで、アリたちは知恵を使います。
みんなで力を合わせて「球」になるのだそうです。
でも「球」になったからといって簡単に渡ることはできません。
その「球」をグルグル回しながら進んでいくのです。
水中に沈んでいる時間と浮いている時間が交互にやってきます。
つまり、それぞれが苦しい時間と楽な時間を共有しているのです。
この発想は素晴らしいです。
このお話は私たちの学校生活にも置き換えることができます。
いよいよ体育大会の練習がスタートしました。
運動が得意な仲間もいれば、そうではない仲間もいます。
それは、それでいいのです。
一生懸命に「自分のベスト」を尽くすだけです。
それぞれが自分の役割を果たしていくこと。
そして集団のために一人一人が苦楽をともにすること。
それができたなら、きっと体育大会は大成功するでしょう。
抜群のチームワークで「ああ大谷」の底力を発揮してください。

○三つのお願い

体育大会へ向けた第1回の全体練習では三つのお願いをしました。
まず、体調管理をすること。
日差しが強くない日でも熱中症は心配です。
次に、ケガや事故に注意すること。
いつも以上に気を張っておきましょう。
最後は、一生懸命に取り組むことです。
得意かどうかではなく姿勢の問題です。
練習期間中は三つのお願いを忘れないでください。
応援しています。
みんなで元気に当日を迎えましょう。